

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	設置されている発電機や蓄電池について、大半の職員が操作方法を知らない為、いざ、操作を必要とする場面に遭遇した場合に混乱が予想される。	主要な職員が発電機や蓄電池が設置されていることを知り、操作が出来るようになる。	春と秋の定期災害訓練時に、発電機と蓄電池の操作訓練を組み込むよう、法人に提案していく。また、現行の安全衛生委員会に加え、BCP会議でも管理者やリーダーにも操作方法を確認する機会を設ける。	6カ月
2		設置されている発電機や蓄電池について、大半の職員が操作方法を知らない為、いざ、操作を必要とする場面に遭遇した場合に混乱が予想される。	全職員が発電機や蓄電池が設置されていることを知り、操作をすることが出来る。	春と秋の定期災害訓練時に、発電機と蓄電池の操作訓練が出来なかった職員対象に、各部署での操作訓練の機会を春、秋に設ける。	9ヶ月
3		設置されている発電機や蓄電池について、大半の職員が操作方法を知らない為、いざ、操作を必要とする場面に遭遇した場合に混乱が予想される。	全職員が発電機や蓄電池が設置されていることを知り、操作をすることが出来る。	誰でも操作できるよう、発電機や蓄電池に手順を貼り付ける等の工夫をし、見ながら操作できるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。